

取扱説明書

- 目 次 2
- 安全に関する注意事項 3
- ソーラー発電について 4
- 電光盤と操作ボックスの名称 5～6
- 文字の設定とその他の操作方法 7
- 文字パターン一覧表 8
- 表示効果と初期設定時間 9
- 表示効果設定と初期設定時間の変更方法 10
- バッテリーボックスと強制充電方法 11
- バッテリー残量のLED表示 12
- 信号機連動文字機能 13～14
- 文字パターンの書込み方法 15
- 回転灯について 16
- ご使用上の注意／主な仕様 17～18

このたびは弊社製品をご選定いただき誠にありがとうございます。

本製品を安全にご使用いただくためにならず本取扱説明書をお読みの上ご使用していただきますようお願いいたします。またお読みになった後は本書をいつでもお手に取れる場所に保管してください。



設置方法について

- 本製品を設置の際は、取付・電源接続等は確実に行ってください。
- 突風や強風で本製品が横転しないよう土嚢等により十分固定してください。事故等の発生原因となる場合があります。
- 本製品を車輛に搭載して使用する場合には必ず工具またはロープ等を使用し確実に固定してください。
- 上昇時には必ずストッパーを掛けてください。
- 上昇状態のままで車載走行を行わないでください。
- 4箇所のカスタマーのストッパーはロックさせ本製品がしっかりと固定された状態にてご使用ください。



本体について

- 本製品(表示機、バッテリーボックス、ソーラーパネル等)の分解や改造は行わないでください。火災や感電の原因となります。また許可なく分解、改造された製品は修理等に応じられない場合があります。
- 本製品から発煙・異臭等の異常を感じたらご使用を中止し電源を切ってください。発火や感電の原因となります。
- 濡れた手で本製品のコネクターの抜き差しを行わないでください。感電の原因となります。
- 本製品に水や水滴等が入ってしまった場合にはただちに使用を中止してください。感電、火災、漏電の原因となります。
- 本製品は防滴構造にはなっておりますが高圧洗浄機等での洗浄はおやめください。パネルや本体の破損につながります。



ソーラーパネルとバッテリーについて

- 本製品のソーラーパネルは極力南に向けて影が出来ないように設置してください。適切な方向に設置されていない場合は十分な発電が得られなくなります。
- 本製品のソーラーパネルに汚れや積雪等が付いた場合はすみやかに取り除いてください。十分な発電が得られなくなります。
- 本製品のバッテリーを充電する場合は必ずバッテリーボックス内の付属品及び専用の充電器をご使用ください。指定以外の方法での充電は火災や爆発の原因となります。
- 本製品の充電時は必ずAC100Vを使用してください。AC100V以外での充電は故障の原因となります。
- 本製品のバッテリーは満充電にしてからご使用ください。またご使用後は必ず電源スイッチを切りバッテリーの充電を行ってください。
- 本製品はメンテナンスフリーの密閉型のバッテリーを使用していますので分解してバッテリー液の補充は行わないでください。
- 本製品を倉庫等で長期間保管される場合はバッテリーボックス内のバッテリーへの配線を外してください。外さないまま保管した場合バッテリーが過放電となる可能性があります。また、最低でも3ヶ月に1回は満充電にしてください。
- 発電機を使用して本製品を稼働させる場合は発電機を始動させて発電が十分に安定してから本製品の電源プラグを差し込んでください。電源プラグを差し込んだ状態で発電機を始動させますと過電圧によりバッテリーボックス内の充電器が故障するおそれがあります。
- ご使用の際は必ずバッテリーのふたを閉めてください。
- その他の詳細についてはバッテリーの取扱説明書を参照してください。



その他について

- 本製品のご使用中に起きた事故、トラブル等につきまして弊社では責任を負いかねますのでご了承ください。

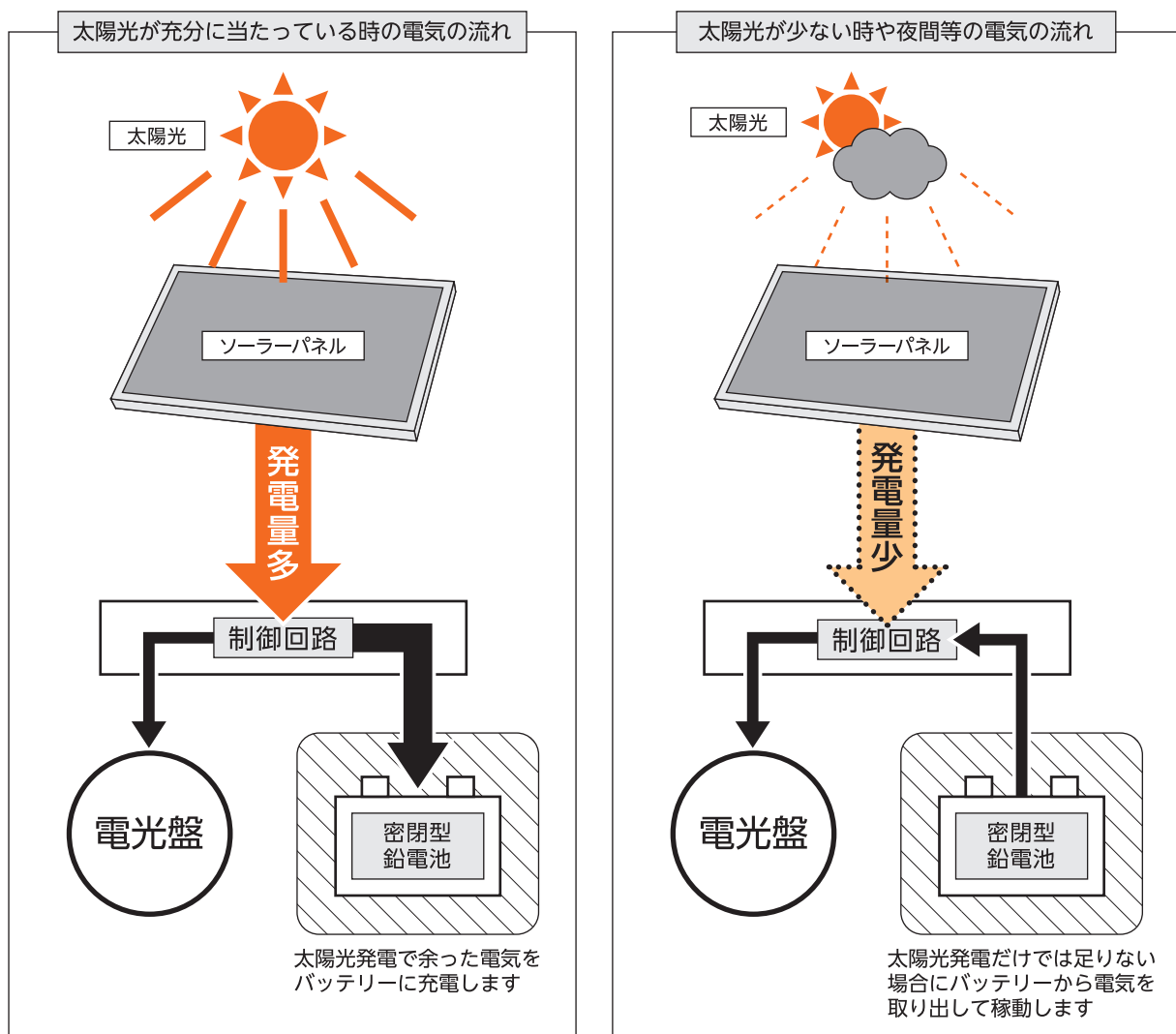
本製品はソーラー電源を採用しておりその方式についてご説明いたします

ソーラーパネル(太陽電池)は光を受けることにより発電し電力を発生します。受ける光は太陽光が一番効率が良くまた光が垂直に当たる時に一番効率よく発電しますので、ご使用時にはなるべくソーラーパネルに太陽光が垂直に当たる位置に設置してください。

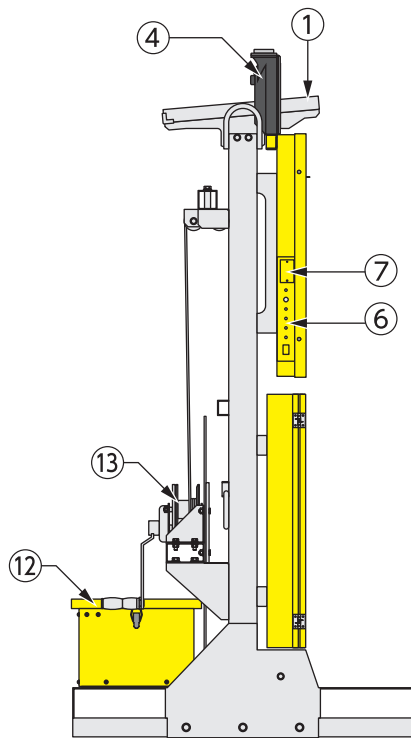
ただし太陽は昼間移動しますので正午の太陽の方向に設置していただくと一日平均して光を受けることができます。また上空に障害物(樹木や建物等)がある場合は一日のうちで平均的に太陽光が当たる位置に設置してください。

ソーラーパネルに太陽光が十分に当たっている時は使用する電力以上に発電しており、その余剰分は内蔵電池に充電されています。天候が悪く太陽光が当たらない日また夜間等はこの内蔵電池の電力により動作できますので、他電源による充電なしでも連続動作させることが可能になります。

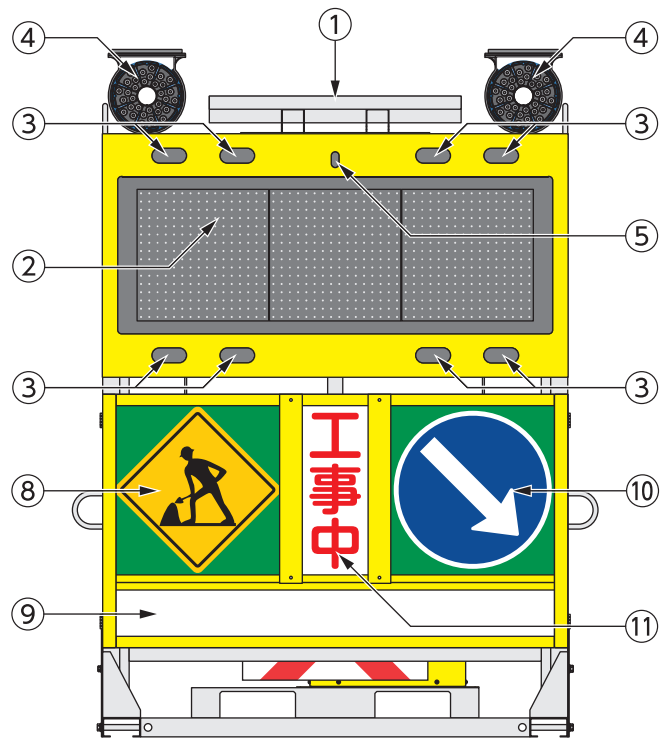
ソーラーパネルとソーラー発電には以上のような特性がありますのでこれらの点をご理解の上ご使用いただくようお願いいたします。



電 光 盤



側面



正面

① ソーラーパネル

◦ DC12V26W / 固定式

② 文字・動画表示部

◦ 高輝度LED / 色：橙

③ ブリンカー

◦ 高輝度LED / 色：橙(上)・青(下) / 枚数：8

④ 回転灯

⑤ 照度センサー

⑥ 操作ボックス

⑦ データ書込み口

⑧ 工事人パネル

⑨ 社名板

⑩ 矢印パネル

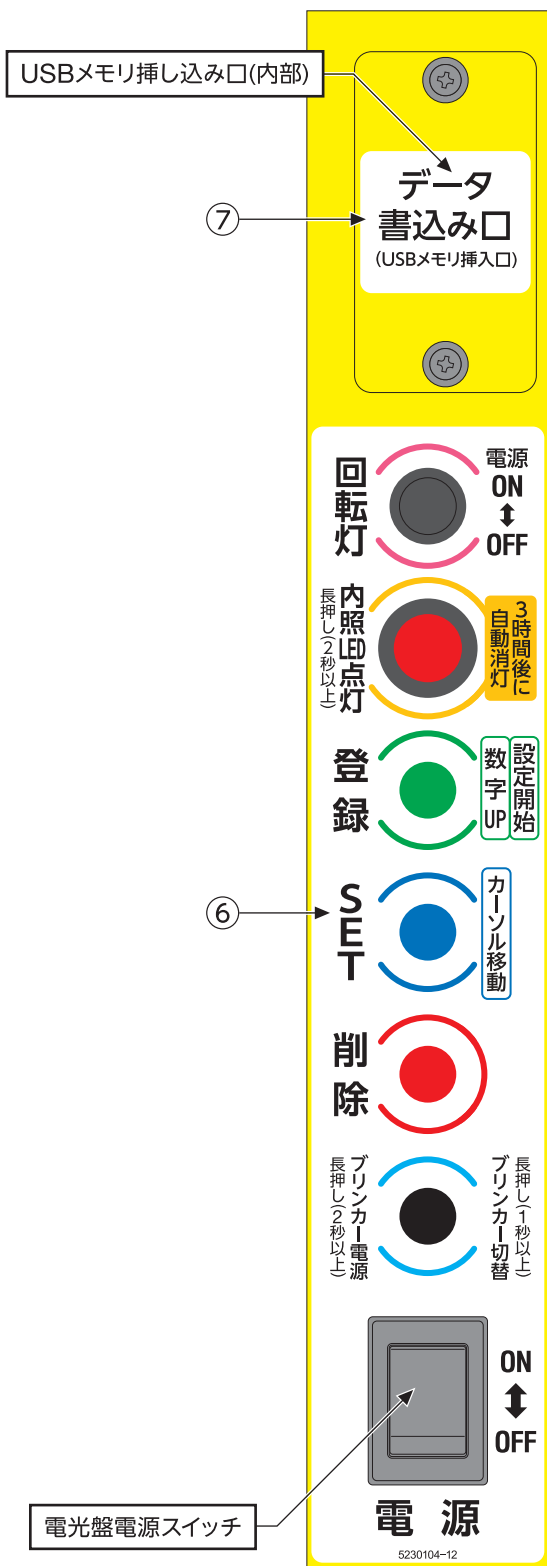
⑪ 工事中パネル

⑫ バッテリーボックス

◦ DC12V38Ah × 2個(100V充電機能付き)

⑬ ウインチ

操作ボックスとスイッチについて



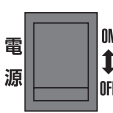




スイッチ操作と設定内容について

スイッチ操作	長押し ※2秒以上	短押し ※1秒未満
回転灯	回転灯電源 ON ⇄ OFF	
内照LED点灯	内照LED電源 ON	
登録	登録	設定開始 数字UP
SET	SET	カーソル移動
削除	削除	
SET + 削除	同時に押す 全削除	
登録 + 削除	同時に押す 文字書込み ※P17参照	
登録 + SET	同時に押す 表示効果切替画面 ※P10参照	連動切替 標準(S) ⇄ 連動(R) ⇄ 連動(G) ※P13~14参照
プリンカー電源	プリンカー電源 ON ⇄ OFF	プリンカーパターン切替 No.1 ⇄ No.2

※ **短押し** (1秒未満) / **長押し** (2秒以上)

文字の設定方法






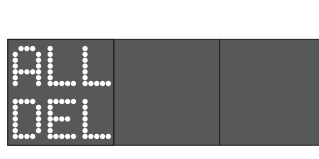
設定例 **文字：No.12(工事中)**

	スイッチ	LED画面	操作内容
1		/	本体の電源スイッチをONにする
2	 短押し		数字部が点滅し変更可能状態となる ※変更可能部分が点滅 ※No.00は選択できません
3	 短押し		数字部が1→2と変化する ※[登録]の連打で数字が変化 0→1→2→3→4→5→6→7→8→9→0→～
4	 短押し		数字部の変更可能部分が隣に移動する ※変更可能部分が点滅
5	 短押し		数字部2桁目が0→1と変化する ※[登録]の連打で数字が変化 0→1→2→3→4→5→6→7→8→9→0→～
6	 長押し		SETと表示されるまで押し続ける ※②～⑦で選択した文字(No.12)と効果がセットされます ※セットされた文字は電源をOFFにするまで表示します ※②～⑥を繰り返すことで複数の文字表示が可能
7			表示開始(SETから指を離す)

文字パターンNo.の入力

※⑧操作後に内容を修正することはできません(新たに設定してください)

その他の操作方法について






	スイッチ	LED画面	操作内容
①	 長押し		セットした文字を登録 ※次回電源投入時にその文字で立ち上がる
②	 長押し		最後にセットした文字を削除 ※再度[削除]を長押しするとその前にセットした文字を削除します
③	 同時に押す 長押し		セットされている全ての文字を一括削除

文字パターン

	No.	表示内容		No.	表示内容		No.	表示内容		No.	表示内容		No.	表示内容	
		文 字	効果		文 字	効果		文 字	効果		文 字	効果		文 字	効果
U D D フ ォ ン ト	11	この先		21	舗 装		31	徐 行		41	100m先		51	止まって下さい	スク ロー ル
	12	工事中		22	水 道		32	危 険		42	200m先		52	進んで下さい	
	13	作業中		23	下 水		33	注 意		43	500m先		53	STOP	フ ィ ー ド ア ウ ト
	14	規制中		24	維 持		34	落 石		44	1 km先		54	GO	
	15	除雪中	フ ィ ー ド ア ウ ト	25	道 路	フ ィ ー ド ア ウ ト	35	凍 結	フ ィ ー ド ア ウ ト	45	車 線	フ ィ ー ド ア ウ ト			
	16	点検中		26	補 修		36	車 両		46	幅 員				
	17	工 事		27	緊 急		37	走 行		47	減 少				
	18	電 話		28	路 肩		38	迂回路		48	変 更				
	19	ガ ス		29	橋 梁		39	通行止		49	段 差				
	20	電 気		30	最徐行		40	50m先		50	あ り				

	No.	表示内容		No.	表示内容		No.	表示内容		No.	表示内容	
		文 字	効果		文 字	効果		文 字	効果		文 字	効果
標 準 文 字	55	→→→→		61	最徐行		67	車 線		73	片側交互通行	スク ロー ル
	56	←←←←		62	徐 行		68	幅 員		74	ご協力お願いします	
	57	この先	フ ィ ー ド ア ウ ト	63	注 意	フ ィ ー ド ア ウ ト	69	減 少	フ ィ ー ド ア ウ ト	75	ご迷惑をおかけします	
	58	工事中		64	車 両		70	変 更				
	59	作業中		65	走 行		71	段 差				
	60	規制中		66	通行止		72	あ り				

動画パターン

No.	表 示 内 容	No.	表 示 内 容
76		79	
77		80	
78			

表示効果と初期設定時間 単位:ms 1000ms=1秒
(初期設定)

効果種類と表示内容	LED画面上の表示項目	初期設定時間	
		点灯時間	消灯時間
A 点灯	工事中	A 1 000	
B 反転	工事中	B 1 000	
C 点滅1	工事中 → [] → 工事中 → [] → 工事中	C 1 1 000000	
D 点滅2	工事中 → 工事中 → 工事中 → 工事中 → 工事中	D 1 1 000000	
X フェードイン	[] → 工事中 → 工事中 → 工事中 → 工事中	X 1 1 000000	
Y フェードアウト	工事中 → 工事中 → 工事中 → [] → []	Y 1 1 000000	
Z フェードイン・フェードアウト	[] → 工事中 → 工事中 → 工事中 → []	Z 1 1 000000	












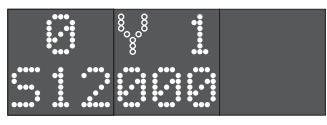



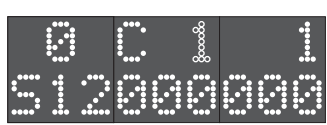

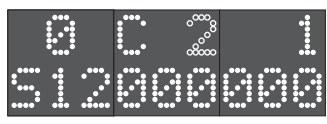


効果種類と表示内容	LED画面上の表示項目	初期設定時間	
		スクロール スピード	
S スクロール	[] 工 → [] 工事 → [] 工事中 → [] 事中 → [] 中	S 0 020	
R 逆スクロール	中 [] → 事中 [] → 工事中 [] → 工事 [] → [] 工	R 0 020	

- ご注意**
- (1) 出荷時設定／3文字以内: フェードアウト(Y)、3文字以上: スクロール(S)
 - (2) 表示効果の内容により無日照時間が短縮される場合があります。

※ **短押し** (1秒未満) / **長押し** (2秒以上)

文字と表示効果の設定方法

設定例 **文字：No.12(工事中)** **効果：点滅1 / 点灯時間：2秒間**

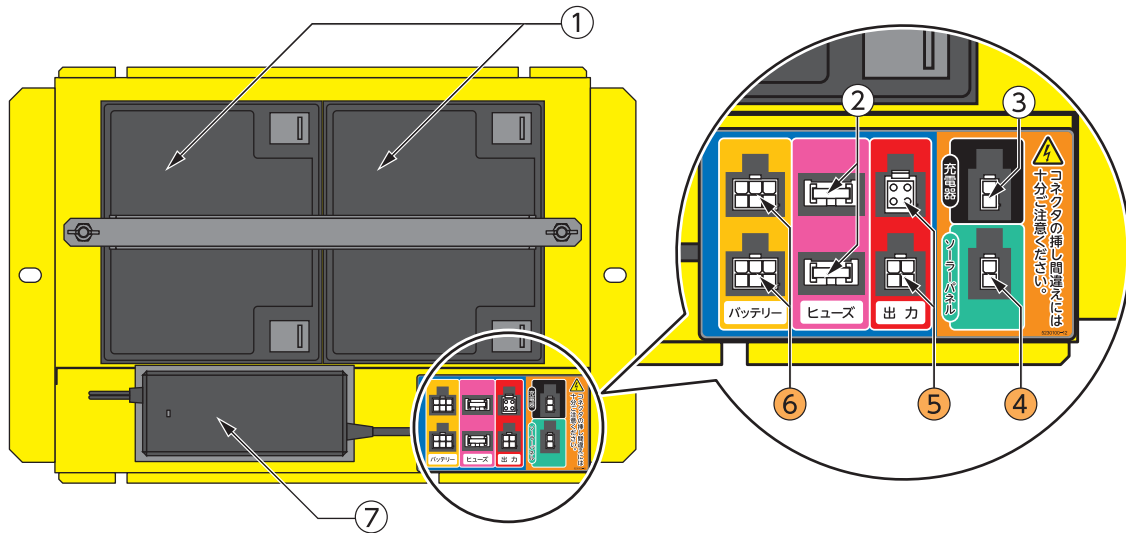
	スイッチ	LED画面	操作内容
1			本体の電源スイッチをONにする
2	 短押し		数字部が点滅し変更可能状態となる ※変更可能部分が点滅 ※No.00は選択できません
3	 短押し		数字部が1→2と変化する ※[登録]の連打で数字が変化 1→2→3→4→5→6→7→8→9→1→～
4	 短押し		数字部の変更可能部分が隣に移動する ※変更可能部分が点滅
5	 短押し		数字部2桁目が0→1と変化する ※[登録]の連打で数字が変化 0→1→2→3→4→5→6→7→8→9→0→～
6	 +  長押し		表示効果の設定画面に移行する ※右側に表示効果の設定画面が出て変更可能部分が点滅します
7	 短押し		英文字部がY→Cになるまで押す ※[登録]の連打で英文字が変化 A→B→C→D→S→R→X→Y→Z→A→～
8	 短押し		点灯時間部分に移動する(SETを4回連打) ※[SET]の連打で入力場所が移動していきます
9	 短押し		点灯時間が1→2と変化する ※[登録]の連打で数字が変化 1→2→3→4→5→6→7→8→9→0→～
10	 長押し		SETと表示されるまで押し続ける ※②～⑨で選択した文字(No.12)と効果がセットされます ※セットされた文字は電源をOFFにするまで表示します ※②～⑩を繰り返すことで複数の文字表示が可能
11			表示開始(SETから指を離す)

文字パターンNo.の入力

表示効果の入力

※⑩操作後に内容を修正することはできません(新たに設定してください)

バッテリーボックス内部



① バッテリー

- 12V38Ah×2

② ヒューズ

- (1) 対応アンペア: 15A
- (2) 予備のヒューズ(1個)がバッテリーボックスのふたの裏に添付されています

③ 充電器(コネクタ用)

- 強制充電時には⑦充電用アダプターのコネクタを挿し込んでください

④ ソーラーパネル(コネクタ用)

- ソーラーパネル用ケーブルのコネクタを挿し込んでください

⑤ 出力(コネクタ用)

- 電光盤のケーブルのコネクタを挿し込んでください

⑥ バッテリー(コネクタ用)

- (1) バッテリー用ケーブルのコネクタを挿し込んでください
- (2) 長期間使用しない場合は④⑤⑥すべてのコネクタを取り外して保管してください

⑦ 充電用アダプター

- (1) バッテリーの強制充電時に使用します
- (2) 強制充電時以外はバッテリーボックス内部で保管してください
- (3) 充電中は赤または緑の確認用LEDが点灯します
赤点灯: 充電中 / 緑点灯: 未接続または満充電

ご注意

コネクタを取り外す場合は必ず④→⑤→⑥の順で行なってください。また挿し込む順番は逆の⑥→⑤→④の順で行なってください。(順番通りに行わなかった場合は故障や破損のおそれがありますのでご注意ください)

バッテリーの強制充電方法

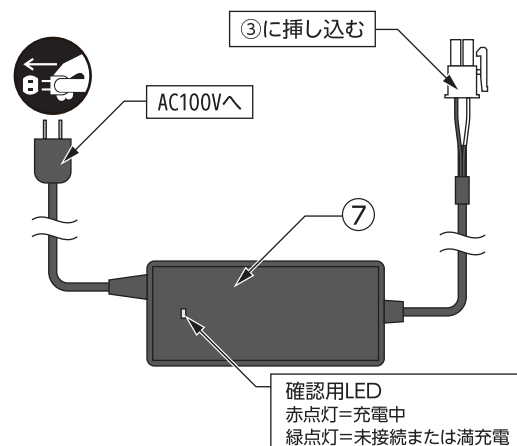
- ⑦充電用アダプターのコネクタを③充電器部分に挿し込んでください

- ⑦充電用アダプターの電源プラグをコンセント(AC100V)に挿し込んでください(充電が自動的に開始されます)

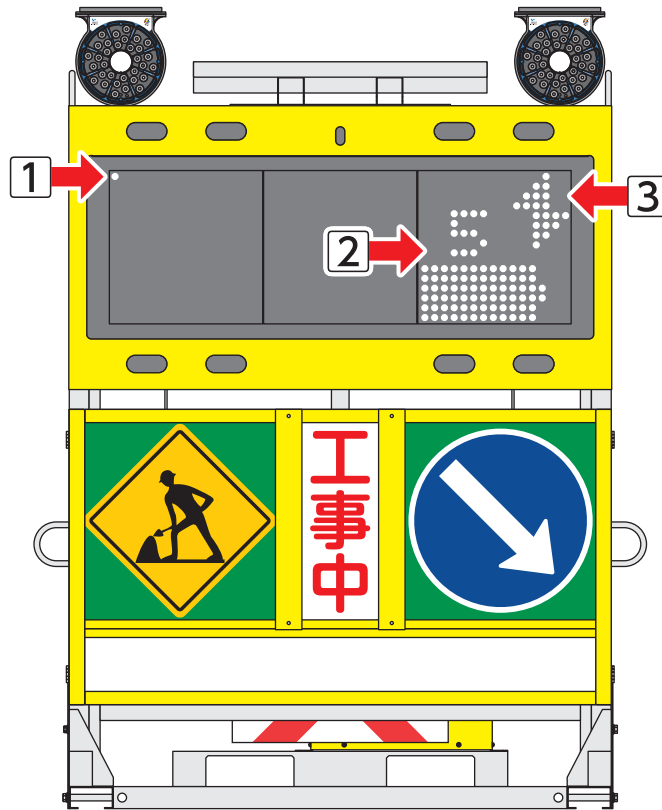
- 充電終了後はコネクタと⑦充電用アダプターをバッテリーボックス内の元の位置に戻してください

ご注意

内部に雨水などが入るおそれがありますので強制充電中はバッテリーボックスのふたは閉じてください



バッテリー残量がLED画面に表示されます



① バッテリー残量警告LED

バッテリー残量がレベル3以下になると自動的に点滅または点灯します

※ご注意
表示効果をフェードイン・フェードアウト設定時は文字と同期してフェードイン・フェードアウトしますが故障ではありません

② バッテリー残量表示画面






各スイッチ(登録・SET・削除)のどれかを短押しすると点灯します(残量部分は点滅します)

③ ソーラーパネル発電マーク

ソーラーパネル発電時のみ各スイッチ(登録・SET・削除)のどれかを短押しすると点灯します

※②および③は電源スイッチをONにすると約3秒間自動的に点灯します

LED表示とバッテリー残量

警告LED (左上)	消 灯		点 滅	点 灯	
	満充電	充電良好	電圧低下	強制充電が必要	放電状態
バッテリー残量	レベル5 (13V以上)	レベル4 (12.5V以上)	レベル3 (12V以上)	レベル2 (11.5V以上)	レベル1 (11V以上) 11V未満は保護回路が働き電源を遮断します
LED画面 (右)					

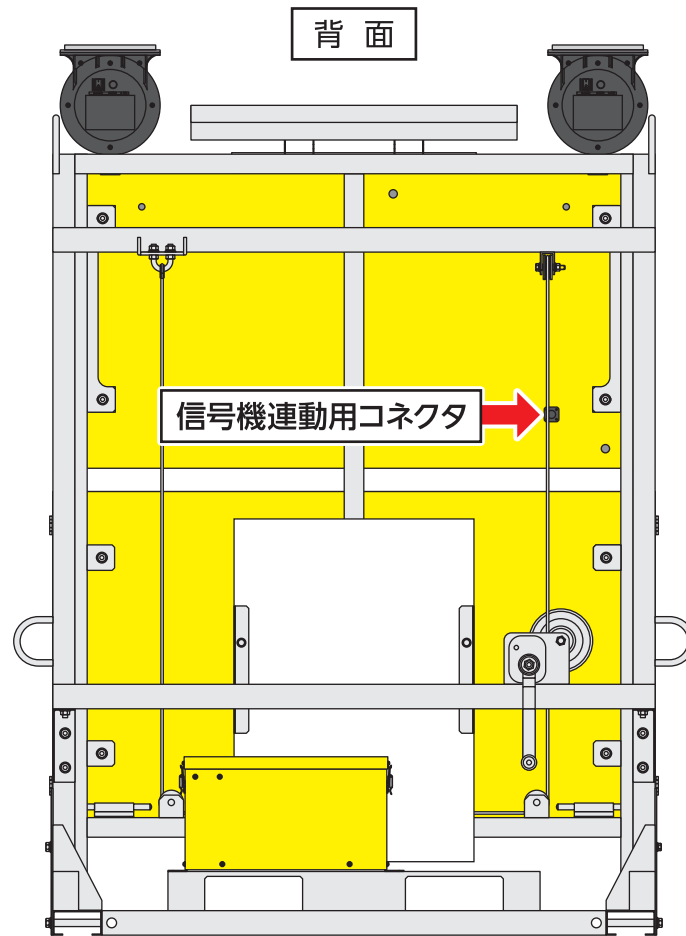
バッテリー保護回路機能について

バッテリー電圧が11V未満になるとバッテリー保護回路が働き電源が遮断されますので、直ちに付属の充電器にて充電を開始してください。バッテリー電圧が12V以上になると電源復帰します

信号機連動文字機能とは

信号機(別途指定機種)と連動して電光盤の文字を表示する機能です

電光盤と信号機の接続方法について



ご注意


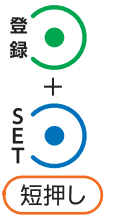




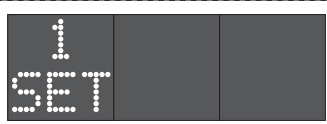





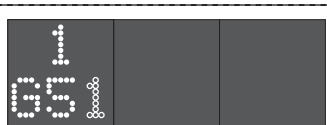




- (1) 電光盤の背面にある[連動]コネクタを使用して信号機を接続してください。
- (2) 信号機の接続には別途専用ケーブルが必要です。
- (3) 詳細はお問い合わせください。

※ **短押し** (1秒未満) / **長押し** (2秒以上)

連動文字機能の設定方法

設定例 赤点灯時：止まってください(No.51)

緑点灯時：進んでください(No.52)

	スイッチ	LED画面	操作内容
1	 電源		本体の電源スイッチをONにする
2	 短押し		[S](標準)表示を[R](赤連動)表示に変更 ※[登録]と[SET]の連打で英字が変化 S→R→G→S→～
3	 短押し		数字部を0→5に変更する ※[登録]の連打で数字が変化 0→1→2→3→4→5→6→7→8→9→0→～
4	 長押し		赤連動設定完了
5	 短押し		[R](赤連動)表示を[G](緑連動)表示に変更 ※[登録]と[SET]の連打で英字が変化 R→G→S→R→～
6	 短押し		数字部を0→5に変更する ※[登録]の連打で数字が変化 0→1→2→3→4→5→6→7→8→9→0→～
7	 短押し		数字部の変更可能部分が隣に移動する ※変更可能部分が点滅
8	 短押し		数字部を1→2に変更する ※[登録]の連打で数字が変化 1→2→3→4→5→6→7→8→9→1→～
9	 長押し		緑連動設定完了
10			表示開始(SETから指を離す)

赤連動設定

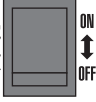


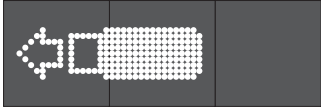

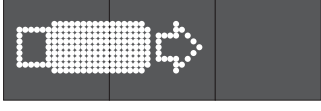

緑連動設定

ご注意

※上記設定例は出荷時設定ですので新たに設定する必要はありません。

※ **長押し** (2秒以上)

文字パターンの書込み方法

	スイッチ	LED画面	操作内容
1	電源 		本体の電源スイッチをONにする
2	登録 + 削除 長押し 		書き込み可能状態となる ※右のようなLED画面に切り変わったらUSBメモリをデータ書き込み口に挿し込む
3			データの書き込み中 ※書き込み中に画面がちらつく場合がありますが故障ではありません ※この表示の間はUSBメモリを抜かないでください
4			データの書き込み終了 ※USBメモリを取り外してください
5			本体が再起動する ※セットされていた文字パターンはすべて消去されます

ご注意

- (1) 任意の文字列を作成するには専用ソフトLED Builderをご使用ください。ソフトの操作方法等は別紙を参照してください。
- (2) LED Builderにて作成する文字列は標準文字になります。UDフォントでの文字列作成をご希望の際はお問い合わせください。

UDフォント(ユニバーサルデザインフォント)について

「ユニバーサルデザイン」のコンセプトに基づいたフォントで、多くの人に分かりやすく、読みやすいように工夫されたフォントになります。誤読を防ぎ、正確な情報伝達に役立つことが期待できます。

■ 特徴

- げたのないゴシック体

唱 → 唱

- ふところが広いデザイン

朝 → 朝

- 判別しやすい字形

Ⅰ → Ⅰ

Ⅰ → Ⅰ

- シンプルなデザイン

あ → あ

才 → 才

- 小さくても読みやすくつぶれにくいデザイン

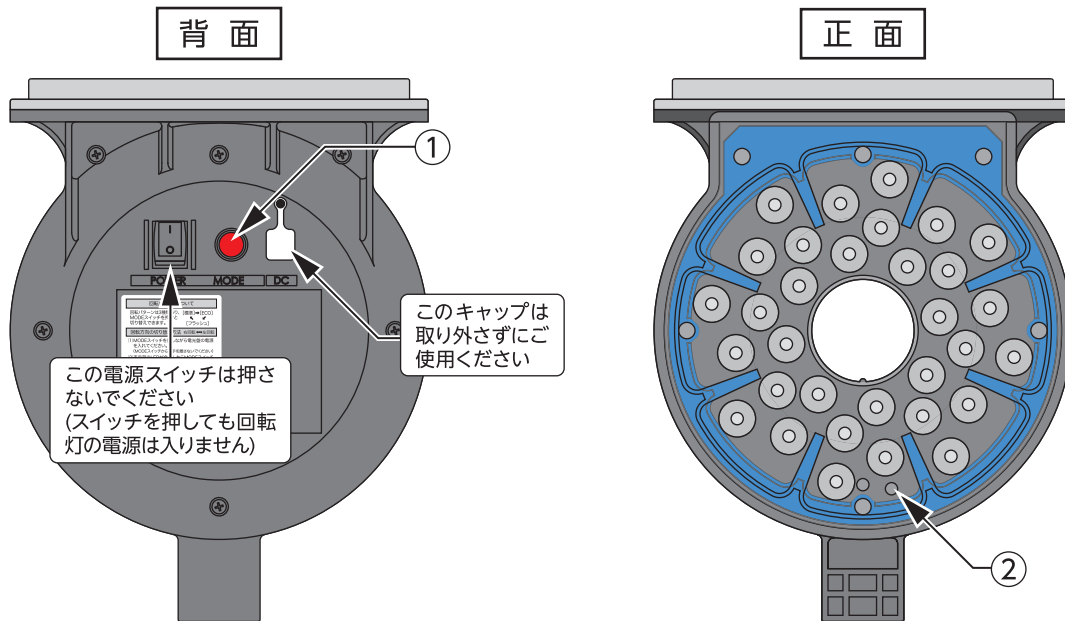
天 天

彩 彩

- デザインの統一

任 作 偉 体 像 傍

回転灯のスイッチと機能について



① MODEスイッチ **パターン切替スイッチ**

- (1) スイッチを押すと回転灯の表示パターンが切り替わります。
- (2) パターンの切替わり順: **標準** → **ECO**
(パターンは3種類)

← **フラッシュ** →

② 照度センサー

- (1) 周囲の明るさを検知し自動的にLEDの明るさを制御します。
- (2) このセンサーの周囲は覆わないでください。

回転方向の切替方法 (右回転⇄左回転)

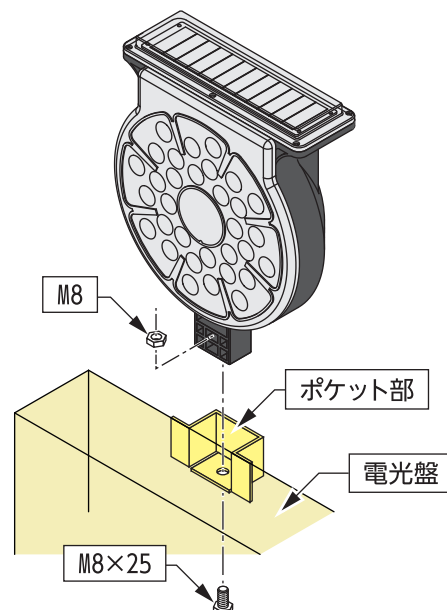
- (1) 回転灯のMODEスイッチを押しながら電光盤側面にある回転灯電源スイッチをONにしてください。
- (2) 回転灯のLEDが全灯したらMODEスイッチから手を離してください。回転方向が逆側に切り替わり表示を開始します。
- (3) 回転方向を元に戻す場合は(1)から再操作してください。
- (4) 回転方向が切り替わるのは標準とECOパターンのみです。



回転灯電源スイッチ

電光盤への設置方法

電光盤背面のポケット部に本体を挿し込み、下部孔よりボルトおよびナットで固定してください。(下図参照)



故障かなと思ったら

①本体の電源が入らない

- (1) バッテリーの容量は十分にありますか。
- (2) 電源コードの破損・コネクタの抜けはありませんか。
- (3) 水濡れなどにより本体やバッテリーボックスに異常はありませんか。
- (4) バッテリーボックス内のヒューズは切れていませんか。
- (5) バッテリー保護回路が作動して電源が遮断されている場合があります。その場合はバッテリーを12V以上まで充電すると電源が復帰します。

②ソーラーパネルの発電量が少ない

- (1) ソーラーパネルからの配線に傷などはありませんか。
- (2) バッテリーボックスへのコネクタは確実に挿入されていますか。
- (3) ソーラーパネル発電マークは点灯していますか。
- (4) ソーラーパネルは天候、設置条件等によって性能を充分発揮できない場合があります。

ご使用上の注意

- (1) 本書はお手元に大切に保管してください。
- (2) 本書の内容については予告なしに変更する場合があります。
- (3) 本製品の外観及び仕様は製品向上のため予告なく変更することがあります。
- (4) 本製品の保証期間は納入より一年間です。
この間に発生した故障で明らかに弊社の責任と判断された場合には無償修理の対象となります。
ただし保証期間内でも取扱ミスや天災などによる故障の場合は有償修理となります。

主な仕様

品名・型式	: ソーラー式LED電光盤／SD1404-N
寸法	: 幅約1240mm×高さ約1820mm(昇降幅約600mm)×厚さ約900mm
重量	: 約190kg(バッテリー含む)
表示操作方法	: 登録ナンバー選択式
登録パターン	: 文字: 65パターン／動画: 5パターン
消費電力量	: 最大4W(表示内容による)
無日照動作期間	: 約10日間(満充電時および表示内容による)
ソーラーパネル	: DC12V36W
バッテリー	: NP38-12FR×2個(100V充電機付き)
充電用ACアダプタ	: 14.5V／4A



株式会社 **ティオック**

〒381-2241 長野県長野市青木島町青木島乙850-1
TEL: 026-283-5970/FAX: 026-283-5920
HP: <http://www.tiock.co.jp/>

保 証 書

本製品の保証期間は、**お買い上げ日から1年間**となります

〈無償修理規定〉

1. 取扱説明書・本体添付ラベル等の注意事項に従った正常な使用状態で保証期間内に発生した故障において、原因が明らかに弊社の責任と判断された場合は無償修理いたします。
2. 保証期間内でも下記の内容に該当する場合は有償修理となります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理・改造、適切な維持管理を行わなかったことによる故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の転倒・取付け場所の移動・輸送・落下等による故障・損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、ガス害、塩害、落雷、その他の天災地変、テロ、暴動、公害や異常電圧、その他の外部要因による故障及び損傷。
 - (ニ) 犯罪などの不法な行為に起因する故障及び損傷。

製造元 株式会社 ティオック
本社／長野県長野市青木島町青木島乙 850-1
TEL 026-283-5970